

【1-2】の自動集計で記入不要

電気の供給を受ける契約 平成27年度実績調査（集計表）

調達機関： 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

(1) 入札の実施件数

電気の供給を受ける契約締結件数			
総数(合計) ※入札(裾切り方式)によらない場合を含む	(A) 入札(裾切り方式)を実施した件数	(B) 競争入札(裾切り方式は未実施)を実施した件数	(C) 随意契約(50kW以上)を実施した件数
18 件	うち 16 件	うち 0 件	うち 2 件

注)平成27年度中の契約締結件数が対象。

(2) 予定使用電力量の集計

予定使用電力量(kWh/年)			
合計 ※入札(裾切り方式)によらない場合を含む	(A) 入札(裾切り方式)を実施した施設の予定使用電力量	(B) 競争入札(裾切り方式は未実施)の施設の予定使用電力量	(C) 随意契約(50kW以上)の施設の予定使用電力量
46,425,953 kWh	35,938,953 kWh	0 kWh	10,487,000 kWh

自動車の購入及び賃貸借に係る契約 平成27年度実績調査（概要）

調達機関：石油天然ガス・金属鉱物資源機構

（1）総合評価落札方式による自動車の購入及び賃貸借の実績

自動車の購入台数	
総数 ※総合評価落札方式によらない場合を含む	左記のうち総合評価落札方式による購入台数

自動車の賃貸借台数	
総数 ※総合評価落札方式によらない場合を含む	左記のうち総合評価落札方式による賃貸借台数
2 台	うち 2 台

注1) 短期間のレンタルを除き、概ね(※)1年程度以上の場合及びそれ以下の期間だが環境配慮契約した場合に限る。

※「概ね」とは、契約手続き上、微妙に1年に満たない契約は含むという意味。例えば、4月6日から翌年3月31日までの契約であれば契約期間は1年に満たないが、「概ね1年程度以上」に該当する。

注2) 再リースは除く。

（2）総合評価落札方式を採用しなかった理由

（総合評価落札方式によらない調達があった場合に回答）

【購入】

【賃貸借】

自動車の購入及び賃貸借に係る契約 平成27年度実績調査（個別調達用）

※総合評価落札方式を実施した場合のみ記入する
 ※総合評価落札方式の実績がない場合は右欄で「実績なし」を選択すること

調達機関: 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

車両 NO ※1	仕様						総合評価落札方式					入札結果							
												落札者				最低価格を提示した者 (最低価格を提示したものが落札した場合は記入不要)			
	購入／ 賃貸借	車種 ※2	燃料 ※3	排気量の 目安 (cc)	年間想定 走行距離 (km/年)	想定供用 期間(年) ※4	標準点 (点)	加算点の 満点 (点)	燃費 目標値 (km/ℓ)	燃費 基準値 (km/ℓ)	入札参 加者数	価格 (万円)	燃費 (km/ℓ)	車両 重量 (kg)	価格 順位 ※5	燃費 順位 ※6	価格 (万円)	燃費 (km/ℓ)	車両 重量 (kg)
1	賃貸借	乗用車	ガソリン	1600	18000	5	100	30	26.6	14.4	2	232.8	17.6	1530	2	1	232.2	17.4	1530
2	賃貸借	乗用車	軽油	2,188	2,400	4.3	100	40	19.6	10.3	2	142.8	18.4	1560	1	1			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			

- ※1 車両NO 調達車両1台当たり1行記入
- ※2 車種 乗用車／貨物車／その他(具体的に)
- ※3 燃料 ガソリン／軽油／LPG／天然ガス／電気／その他(具体的に)
- ※4 想定供用期間 賃貸借の場合は賃貸借期間
- ※5 価格順位 最低価格を提示した車を1位とする
- ※6 燃費順位 最も燃費がよい車を1位とする

船舶の調達に係る契約 平成27年度実績調査（概要）

実績なし

調達機関: 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

(1) 環境配慮型船舶プロポーザル方式の実施実績

船舶の調達における概略設計又は基本設計に関する業務の発注件数		
総数 (a) ※環境配慮型船舶プロポーザル方式によらない場合を含む	(a)のうち、プロポーザル方式を実施(環境配慮型船舶プロポは未実施)した件数 (b)	(a)のうち、環境配慮型船舶プロポーザル方式を実施した件数 (c)

注) 自機関において設計した船舶は対象としない

(2) 環境配慮型船舶プロポーザル方式を採用しなかった主な理由
(環境配慮型船舶プロポーザル方式によらない調達があった場合に回答)

理 由	件数
ア) 当該船舶の用途に照らして温室効果ガス等の排出の削減以外の項目が特に優先される	
イ) 温室効果ガス等の排出の削減について設計上の工夫の余地がほとんどない	
ウ) その他	

上記、ウ)に該当する設計業務がある場合、その事情

(3) 環境配慮型船舶プロポーザル方式を実施した場合、設計者に求めたテーマ

船舶の調達に係る契約 平成27年度実績調査（個別）

調達機関: 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

※「環境配慮契約」の実施の有無に関わらず、平成27年度に調達した全ての小型船舶が対象
 ※ただし、燃料を必要としない船舶(手漕ぎボート等)は対象外
 ※小型船舶の調達(エンジンのみの調達を含む)の実績がない場合は右欄で「実績なし」を選択する⇒

実績なし

注1)「機関」 ガソリン/ディーゼル の別
 注2)「調達方法」 随意契約/環境配慮契約/環境配慮契約以外の入札 など

番号	調達した船舶の概要				仕様に記載した推進機の性能				調達方法 (注2)	備考 (環境配慮契約の場合は仕様作成に当たり参考とした基準を、環境配慮契約でない場合はその理由を記載)
	船名等	材質	総トン数 (トン)	用途	機関 (注1)	最大出力 (kW)	定格出力 (kW)	燃料消費率 (g/kWh)		
例1)	△		9	調査船	ガソリン		60~80	380	環境配慮契約	環境保全型ガソリン船外機関型式認定基準
例2)	□		5	調査船	ガソリン		60~80	380	環境配慮契約以外 の入札	故障エンジンの代替品の調達であったため
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										

記入例の行は削除しないでください

省エネルギー改修事業に係る契約 平成27年度実績調査①

調達機関: 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

※フィージビリティスタディの実績がない場合は右欄で「実績なし」を選択⇒

実績なし

フィージビリティ・スタディの実施状況

1	対象施設名						
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力	kW
		空調設備					
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果		
備考							
2	対象施設名						
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力	kW
		空調設備					
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果		
備考							
3	対象施設名						
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力	kW
		空調設備					
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果		
備考							
4	対象施設名						
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力	kW
		空調設備					
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果		
備考							
5	対象施設名						
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力	kW
		空調設備					
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果		
備考							

※行が不足する場合はこの下にコピーしてください(このシートは保護していません)

省エネルギー改修事業に係る契約 平成27年度実績調査②

調達機関: 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

※省エネルギー改修事業の実績がない場合で右欄に「実績なし」を選択⇒

実績なし

1	事業主	記入例: ○○省○○局					
	対象施設名						
	施設概要 (※階数、築年数は主たる建築物を記載)	所在地					
		延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力	kW
		階数			築年数	年	
		空調設備 記載例(主に熱源設備を記載): ●●冷凍機○kW × ●台、○○ボイラー○kW × ●台					
	契約方式・期間	1 ギャランティード・セイビングス契約		2 シェアード・セイビングス契約			
		3 その他(具体的に:)					
		期間	平成	年 ~ 平成	年		
	事業規模(支払金額)	初年度	円/年	2年目以降	円/年		
	タイプ	1 設備更新型ESCO事業である		2 設備更新型ESCO事業ではない			
	事業方式	1 BTO方式		2 BOT方式			
	入札方式	1 総合評価落札方式		2 企画競争		3 その他()	
	請負業者						
	補助金	1 有(補助率 ○/○)		2 無			
省エネルギー効果等 (※施設全体基準とする)		改修前(実績等(3箇年の平均))		改修後(見込も可)			
	データの期間	平成○年○月~平成○年○月		平成○年○月~平成○年○月 or 見込み			
	エネルギー使用量	GJ		GJ			
	電気使用量	kWh		kWh			
	A重油使用量	kL		kL			
	熱使用量	GJ		GJ			
	ガス使用量	Nm ³		Nm ³			
	水使用量	m ³		m ³			
	その他()						
	光熱水費	円		円			
CO2排出量	t-CO ₂		t-CO ₂				
省エネルギー率	%		CO ₂ 削減率		%		
主な省エネルギー項目							

2	事業主	記入例:〇〇省〇〇局					
	対象施設名						
	施設概要 (※階数、築年数は主たる建築物を記載)	所在地					
		延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力	kW
		階数			築年数	年	
	空調設備	記載例(主に熱源設備を記載):●●冷凍機〇kW×●台、〇〇ボイラー〇kW×●台					
	契約方式・期間	1 ギャランティード・セイビングス契約 2 シェアード・セイビングス契約					
		3 その他(具体的に:)					
	事業規模(支払金額)	初年度	円/年	2年目以降	円/年		
	タイプ	1 設備更新型ESCO事業である		2 設備更新型ESCO事業ではない			
	事業方式	1 BTO方式		2 BOT方式			
	入札方式	1 総合評価落札方式		2 企画競争 3 その他()			
	請負業者						
	補助金	1 有(補助率 ○/○)		2 無			
	省エネルギー効果等 (※施設全体基準とする)		改修前(実績等(3箇年の平均))		改修後(見込も可)		
データの期間		平成〇年〇月~平成〇年〇月		平成〇年〇月~平成〇年〇月 or 見込み			
エネルギー使用量		GJ		GJ			
電気使用量		kWh		kWh			
A重油使用量		kL		kL			
熱使用量		GJ		GJ			
ガス使用量		Nm ³		Nm ³			
水使用量		m ³		m ³			
その他()							
光熱水費		円		円			
CO2排出量	t-CO ₂		t-CO ₂				
省エネルギー率	%		CO ₂ 削減率	%			
主な省エネルギー項目							

※行が不足する場合はこの下にコピーしてください(このシートは保護していません)

建築物に関する契約 平成27年度実績調査（概要）

実績なし

調達機関：石油天然ガス・金属鉱物資源機構

(1) 環境配慮型プロポーザル方式の実績（新築、増築等）

建築物の**建築（新築、増築等）**に係る設計業務

総数 (a) ※環境配慮型プロポーザル方式によらない場合を含む	(a)のうち、プロポーザル方式を実施（環境配慮型プロポは未実施）した件数 (b)	(a)のうち、環境配慮型プロポーザル方式を実施した件数 (c)

環境配慮型プロポーザル方式を実施しなかった主たる理由
（環境配慮型プロポーザル方式を実施しなかった設計業務がある場合に記入）

理 由	件数
ア)極めて高度な特定の機能に対する要求性能が温室効果ガス等の排出削減に優先する事業	
イ)設計業務発注前に多くの項目について意思決定がなされ優先されるべき事項が決定している事業	
ウ)宿舎等で一連の施設群に対し最初の設計を基に連続的に設計を行う事業	
エ)特段の事情により採択できない理由を事前に公表している事業	
オ)その他	

※イ、ウ)は既に基本設計が行われており、実施設計段階のため環境配慮が困難な事業

エ)又はオ)に該当する設計業務がある場合、その事情をできるだけ記入してください。

(2) 環境配慮型プロポーザル方式の実績（大規模改修）

建築物の**大規模な改修工事**に係る設計業務

環境配慮型プロポーザル方式を実施した件数	⇒	
----------------------	---	--

建築物に関する契約 平成27年度実績調査（個別施設用）

調達機関： 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

※環境配慮型プロポーザル方式の実績がない場合は右欄で「実績なし」を選択⇒ 実績なし

環境配慮型プロポーザル方式の実施状況

1	事業名				
	事業区分	← 新築・増築・改築・大規模改修の別を選択する			
	所在地	都道府県	市区町村		
	建物概要	用途			構造
		延床面積	m ²	敷地面積	m ²
		高さ	m	階数	地上 地下
		備考			
	契約年月	平成	年	月	
	業務発注の際に技術提案書に求めた環境配慮に関するテーマ				
	設計内容に盛り込まれた主な環境負荷低減措置				
環境性能評価結果	評価方法：				
	評価結果：	LCCO ₂	kg-CO ₂ /年・m ²	CO ₂ 削減量 kg-CO ₂ /年・m ²	
2	事業名				
	事業区分	← 新築・増築・改築・大規模改修の別を選択する			
	所在地	都道府県	市区町村		
	建物概要	用途			構造
		延床面積	m ²	敷地面積	m ²
		高さ	m	階数	地上 地下
		備考			
	契約年月	平成	年	月	
	業務発注の際に技術提案書に求めた環境配慮に関するテーマ				
	設計内容に盛り込まれた主な環境負荷低減措置				
環境性能評価結果	評価方法：				
	評価結果：	LCCO ₂	kg-CO ₂ /年・m ²	CO ₂ 削減量 kg-CO ₂ /年・m ²	

※行が不足する場合はこの下にコピーしてください(このシートは保護していません)

産業廃棄物処理に係る契約 平成27年度実績調査（概要）

調達機関： 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

注)平成27年度中に締結した契約件数が対象。
 複数年契約の場合は平成27年度が初年度の場合に該当する。

(1) 産業廃棄物処理に係る契約件数

産業廃棄物処理に係る契約件数				
	総数(合計) ※入札(裾切り方式)に よらない場合を含む	(A) 入札(裾切り方式)を 実施した件数	(B) 競争入札 (裾切り方式は未実施) を実施した件数	(C) 随意契約を 実施した件数
収集運搬	0 件	0 件	0 件	0 件
処分業	0 件	0 件	0 件	0 件
収集運搬+処分業	5 件	0 件	5 件	0 件
総数	5 件	0 件	5 件	0 件

(2) 産業廃棄物数量（予定を含む）

産業廃棄物数量(トン)				
	総数(合計) ※入札(裾切り方式)に よらない場合を含む	(A) 入札(裾切り方式)を 実施	(B) 競争入札 (裾切り方式は未実施) を実施	(C) 随意契約を実施
収集運搬	0トン	0トン	0トン	0トン
処分業	0トン	0トン	0トン	0トン
収集運搬+処分業	167トン	0トン	167トン	0トン

産業廃棄物処理に係る契約 平成27年度実績調査（個別事業場）

調達機関:

石油天然ガス・金属鉱物資源機構

※平成27年度中に契約締結をした産業廃棄物処理に係る契約（少額随契は除く。）について記入してください。
 なお、一般廃棄物処理との一括発注の場合は、産業廃棄物処理が主となる業務に限る。
 ※廃棄物数量に表示されるトン数は、0.1の桁で四捨五入して表示しております。集計上問題ありませんので、小数点以下の数量もそのまま入力してください。
 ※産業廃棄物処理の契約実績がない場合は右欄で「実績なし」を選択⇒

※継続案件：定期的又は継続的に契約が発生する案件

番号	施設名・件名等	施設用途	履行期間	産業廃棄物の種類	廃棄物数量 (予定を含む) (トン)	業務内容	継続案件/ 単発案件の別	単価契約/ 総価契約の別	入札契約方式	入札参加者数				評価項目									環境配慮契約を実施しなかった理由										
										総数	総数の内優良産廃処理事業者	総数の内ISO14001認証取得事業者	総数の内エコアクション21認証取得事業者	総数の内その他のEMS構築事業者	8 解説資料（右）を設け	環境・CSR報告書	減温室効果ガス排出削減	従業員への研修・教育	優良適正（遵法性）	事業の透明性	環境配慮の取組	電子マネー		財務体質の健全性	その他・備考								
（説明） →	発注案件単位で入力	庁舎 宿泊施設 試験研究施設 病院 大学 その他		「特別管理産業廃棄物」または、「特別管理産業廃棄物以外」	体積から重量への換算はシート[換算表]を参照のこと	収集運搬 処分業 収集運搬+処分業	継続案件 単発案件	単価 総価	A:環境配慮契約方式(据切り方式)不落随意契約含む B:競争入札(据切り方式は未実施)	(入札の場合のみ)	入札参加者数のうち、優良産廃処理事業者もしくはEMS(エコマネジメントシステム)の認定を受けている事業者数	解説資料どおりではなく、独自に評価項目を作成した場合は該当項目に○をつけてください。									(環境配慮契約による据切りを未実施の場合のみ)												
例1)	〇〇	庁舎	H27.4~H28.3	特別管理産業廃棄物以外	129	収集運搬	継続	単価	A	3	2	0	1	0	○																		
例2)	△△	病院	H27.6~H28.1	特別管理産業廃棄物	256	処分業	単発	単価	B	4	2	0	2	0		○	○		○														H24に入札手続きを行ったため環境配慮契約法に対応出来なかった
例3)	□□	試験研究施設	H27.10~H27.12	特別管理産業廃棄物	333	収集運搬+処分業	継続	総価	C																							入札準備が遅れたから	
1	久慈国家石油備蓄基地	その他	H27.6~H28.2	特別管理産業廃棄物以外	48	収集運搬+処分業	継続	単価	B																							環境配慮契約の実施が可能か市況調査(各基地地元)をしてきたが、実施しても対応できる業者がない(環境省配点案の点数を満たさなため、通常の一般競争入札を実施した。	
2	秋田国家石油備蓄基地	その他	H27.6~H28.3	特別管理産業廃棄物	67	収集運搬+処分業	継続	単価	B																							環境配慮契約の実施が可能か市況調査(各基地地元)をしてきたが、実施しても対応できる業者がない(環境省配点案の点数を満たさなため、通常の一般競争入札を実施した。	
3	むつ小川原石油備蓄基地(廃油他)	その他	H27.6~H28.3	特別管理産業廃棄物以外	17	収集運搬+処分業	継続	単価	B																							環境配慮契約の実施が可能か市況調査(各基地地元)をしてきたが、実施しても対応できる業者がない(環境省配点案の点数を満たさなため、通常の一般競争入札を実施した。	
4	むつ小川原石油備蓄基地(廃プラ他)	その他	H27.6~H28.3	特別管理産業廃棄物以外	9	収集運搬+処分業	単発	単価	B																								環境配慮契約の実施が可能か市況調査(各基地地元)をしてきたが、実施しても対応できる業者がない(環境省配点案の点数を満たさなため、通常の一般競争入札を実施した。
5	苫小牧東部石油備蓄基地	その他	H27.6~H28.3	特別管理産業廃棄物以外	26	収集運搬+処分業	継続	単価	B																								環境配慮契約の実施が可能か市況調査(各基地地元)をしてきたが、実施しても対応できる業者がない(環境省配点案の点数を満たさなため、通常の一般競争入札を実施した。

説明と記入例の行は削除しないでください。

その他環境配慮契約の推進に関する重要事項等 調査

調達機関: 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

(1) 「すべての契約における環境配慮契約の推進」について

電気・自動車・船舶・ESCO・建築設計・産業廃棄物処理 以外に環境配慮を実施している契約があれば、その概要を記入してください。

「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」第7条第1項の規定に基づき、「平成28年度における環境物品等の調達の推進を図るための方針」を策定している。

(2) 環境配慮契約法基本方針について

環境配慮契約法基本方針は、同基本方針の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて、必要な見直しを行うものとされています。今後、追加もしくは見直しを行うべき契約類型の提案・要望があれば記入して下さい。

(3) 環境配慮契約法基本方針解説資料、本実績調査について

解説資料、本実績調査の他、環境配慮契約を推進する上で修正等の意見・要望があれば記入して下さい。